



十五穀米とチキンカツレツ



もち麦ご飯とチキンステーキ

同病院の糖尿病患者に対する食事管理法の一つ「カーボカウント」を基に考えられた方法で、食物の中で最も急激に血糖値を上昇させる炭水化物による糖質摂取量に着目した。

塚田は、生活習慣病予防のための主食と主菜と副菜の量的配分に考慮した「1:1:1お弁当ダイエット法」を考案した。医療機関との連携による献立を生活者に届ける「グローカル・アイ」(大阪市)が28日から、ダニエット法に基づく弁当を近畿地区の各スーパーやコンビニ、病院売店で販売する。

市立大、弁当ダイエット法を考案

生活習慣病予防に役立てて

今回販売するのは「十五穀米とチキンカツレツ」と「もち麦ご飯とチキンステーキ」の2種類で、製造は藤本食品(和歌山県)。販売価格は各税込みで537円。

(木下功)

大阪市立大医学部付属病院先端予防医療部の福本真也副部長と同病院栄養部の

塚田定信保健主幹のグループは、生活習慣病予防のための主食と主菜と副菜の量的配分に考慮した「1:1:1お弁当ダイエット法」を考案した。医療機関との連携による献立を生活者に届ける「グローカル・アイ」(大阪市)が28日から、ダニエット法に基づく弁当を近畿地区の各スーパーやコンビニ、病院売店で販売する。

同病院の糖尿病患者に対する食事管理法の一つ「カーボカウント」を基に考えられた方法で、食物の中で最も急激に血糖値を上昇させる炭水化物による糖質摂取量に着目した。

塚田主幹は「お弁当という具体的なアイテムを使うことで栄養改善に役立てほしい」と話す。今回販売するのは「十五穀米とチキンカツレツ」と「もち麦ご飯とチキンステーキ」の2種類で、製造は藤本食品(和歌山県)。販売価格は各税込みで537円。

栄養部では、糖尿病入院患者への主食・主菜・副菜の量的配分を研究。弁当箱に主食1、主菜1、副菜1の割合で詰め合わせることで、三大栄養素のバランスを適正に保ちながら、容量と重量からおよそのエネルギー量を算出できる「弁当用カロリー測定システム及び弁当用カロリー測定器」を開発し、特許を取得した。

塚田主幹は「お弁当とい

う具体的なアイテムを使うことで栄養改善に役立てほしい」と話す。今回販売するのは「十五穀米とチキンカツレツ」と「もち麦ご飯とチキンステーキ」の2種類で、製造は藤本食品(和歌山県)。販売価格は各税込みで537円。